

# 新しい公共を作り出すための課題

## 官製ワーキングプアをなくそう

11月5日から7日まで、名古屋市で自治労の自治研全国集会在開催されました。15の分科会のなかでも、「官製ワーキングプア」をつくらぬために分科会は208名の参加で会場の椅子が足りなくなる盛況でした。それだけ、深刻な問題だという認識がひろく共有されているのでしよう。自治労県職労に加入していない職員のみなさんにも興味深い課題だと思えます。

### 非正規問題と

### 公契約条例

分科会のテーマは二つ、公務サービスにおける非正規雇用労働者の地位改善の問題と委託・請負契約や指定管理者制度のなかに置かれた労働者の、労働条件確保の問題です。今回は、後者の問題について報告し、公契約問題の重要性を訴えていきます。

### 競争入札の

### 弊害排除を

みなさんは、埼玉県議会でも公契約条例についての

議論がなされたことがあるのをご存知でしょうか。過去に共産党の県議さんが2回、最近では民主党の県議さんが1回、質問のなかで取り上げています。建設埼玉労組と連合埼玉の運動もあって「公契約における適正な労働条件の確保に関する意見書」を採択していま

競争入札が官製ワーキングプアを生む実情については、別記事「埼玉県が生んだ官製ワーキングプア」を参照してください。公共調達を価格競争だけで決定していくことが、特にマンパワーで支えられている業務において、官製ワー

### 当事者自身が 制定求める

千葉県野田市は、市長が積極的に動いた結果、昨年9月に公契約条例を制定しました（施行2010年4月）。根本野田市長は、この分科会で1時間に及ぶ報告を行い、会議終了まで質問に応じました。公共工事の質の確保と官製ワーキングプアを生まないということ

を柱に据えて市議会全会

派を説得し、賛同を得たということ。賃金水準など、さらに質を高める改正も予定しています。鹿児島県の庁舎ビルメン

労組からは、落札ができないうために失職や減給に直面しているとの報告がありました。当事者自身が公契約条例を求めています。

#### 注 公契約条例

談合の排除や効率的な予算執行を行う方法として、価格競争による入札が一般的なものになっている。ただ、低賃金をはじめとした問題も指摘されている。

自治体には、公正労働基準の確立や環境、福祉など、

社会的価値の実現に取り組むべき責務がある。社会的価値の実現を入札条件に設けるものを公契約条例という。埼玉県議会では、2006年3月に「公契約における適正な労働条件の確保に関する意見書」を採択し、国に提出している。

埼玉県内の民間企業で働くバス乗務員の賃下げ・解雇問題についての実話を紹介します。

うか。

Aさんは正社員として民間企業に勤めています。県立特別支援学校の送迎バスの運転業務をしています。あるとき、Aさんは社長から解雇と

雇用期限の定めのない労働者（パート労働者を含む）を会社側の都合だけで解雇することはできません。しかし、Aさんが勤務する会社の社長は、埼玉県からの委託金額が

この会社のやり方は、言語道断で悪質な態度といえます。しかし、背景にあるのは、埼玉県の委託先会社の決定方法ではないでしょうか。委託先の決定は入札で行われますが、埼玉県庁は競争性の強化を

保すると定めています。いわゆる「地域産業の育成と過当競争の防止を図る」との言葉もありますが、実効ある対策は制度化されていません。

### 埼玉県が生んだ官製ワーキングプア

### 行財政改革プログラムが原因か？

下がつたのだから、Aさんの賃金を下げるのは当然だという態度を取っています。単純な賃下げは労働基準監督署の介入を招くので、解雇してパート化する方法を考えたようです。

推進しています。新行財政改革プログラムでは、県が運営すべき施設について、最少の経費で効率的な運営を行うため、1千万円以上の業務委託について一般競争入札の導入を積極的に行い競争性を確

自治労では、人間らしい生活ができる労働のあり方のため、公契約条例の制定（注）を自治体に求めています。

パートとして勤めることになれば14万円程度の賃金になると言われました。Aさんはどうやって生活すればいいのでしょ

す。

を積極的に行い競争性を確

を自治体に求めています。